

## 用途廃止した学校施設に係るサウンディング型市場調査の実施結果について

### 1. 概 要

学校再編の進展により用途廃止した学校施設(以下「対象施設」という。)で、地元からの活用提案がない施設について、民間活用に向けたサウンディング型市場調査を実施しました。

### 2. 調査内容

サウンディング型市場調査とは、対象施設の活用方法や事業手法について、民間事業者から広く意見や提案を受け、直接の対話により市場性を調査するものです。

今回実施する調査では、対象施設の活用が地域活性化につながる意見・提案を募集します。

(例) 地元雇用創出につながる提案 地域住民の交流を含む提案 など

### 3. 調査施設

対象施設のうち旧光中学校、旧佐香小学校、旧日御碕小学校、旧田儀小学校についてサウンディング型市場調査を実施しました。

### 4. 事業者現地説明会の実施状況

施設名	実施日	参加事業者	
		事業者数	人数
旧光中学校	11月11日(月)	3	8
旧佐香小学校	11月11日(月)	1	1
旧日御碕小学校	11月12日(火)	2	2
旧田儀小学校	11月12日(火)	2	2

(参加事業者数・人数については重複あり。実数は4事業者。)

### 5. 対話の実施状況・提案概要

#### (1) 実施状況

事業者	実施日	会場
事業者A	12月19日(木)	市役所 3階大会議室
事業者B	12月25日(水)	市役所 601会議室
事業者C	12月25日(水)	市役所 601会議室
事業者D	12月27日(金)	市役所 502会議室

## (2) 提案概要

事業者A	対象校：旧光中学校
対話日時：12月19日14:00~15:10	会場：市役所 3階大会議室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・地下海水を利用した陸上養殖事業（校舎1階）</li> <li>・一部貸スペースとして、地域住民の交流を図る（校舎2階~3階・体育館）</li> <li>・グラウンドでの畜産（体育館の1階を倉庫・畜舎として活用）</li> </ul>	

事業者B	対象校：旧光中学校・佐香小学校・日御碕小学校・田儀小学校
対話日時：12月25日14:00~15:00	会場：市役所 601会議室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・自社で現在生産している食品類の製造拠点として利用。加えてハラル対応食品、ヴィーガン食等の製品開発製造（校舎2階）</li> <li>・貸しオフィス・貸しスペースとして利活用（校舎1階）</li> <li>・イベントスペースとしての活用（校庭・体育館）</li> <li>・周辺農地を利用した農作物の栽培</li> </ul> <p>※主たる対象としては旧田儀小学校で行う旨の提案だが、可能であれば他の3施設でも連携して事業展開を行いたいとの提案</p>	

事業者C	対象校：旧田儀小学校
対話日時：12月25日15:30~16:15	会場：市役所 601会議室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・各教室に鍵の取り替えなどの整備を行ったうえでの貸室事業（校舎）</li> </ul> <p>※上記により地元の各種団体（個人）・産業の集積が図られ、利活用が見込める</p> <p>※一部教室は地元住民等が利用できる場として提供</p> <p>※実施主体は行政（出雲市）が担うことが望ましい</p>	

事業者D	対象校：旧光中学校
対話日時：12月27日14:00~15:10	会場：502会議室
<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイオマス発電事業（校庭）</li> <li>・発電事業で得られる廃熱を利用した農作物のハウス栽培（校庭）</li> <li>・再生エネルギーの技術実証、教育・紹介場所としての拠点利用（校舎）</li> <li>・ドローン講習、イベントスペースとしての活用（体育館）</li> </ul>	

## 6. 対話での主な意見交換内容

- ・地元雇用の創出については多くの事業者から前向きな意見があった。
- ・地域住民との交流については全事業者から提案があった。
- ・実施にあたっては、地域の協力を得て事業を展開させたいとの意見があった。
- ・活用範囲は、校舎・校庭・体育館を一体的に利用する提案が多数だった。
- ・校舎等については、全事業者とも、大規模な改修は行わず、既存の施設を活用する提案であった。
- ・利用形態については、貸付を希望する事業者が多かった。
- ・可能ならば購入したいという事業者もあったが、事業の準備段階について借受ができるのであれば、より望ましいという意見だった。
- ・賃借料について高額な場合、事業実施は困難であるとの意見があった。
- ・賃借料については、特に調査・準備段階であって、収益が見込めない期間について減額を求める意見があった。  
※時価よりも低い額で貸し付ける場合は市議会の議決が必要。
- ・体育館及び校庭が現在避難所となっている点については、将来的に事業を拡大する場合を除き、事業の開始時点では配慮・調整が可能との意見が多数だった。
- ・現在施設を使用している団体の利用についても、事業開始時点では調整の上利用の継続を図ることができるとの意見が多数だった。

## 7. 経過及び今後のスケジュール

令和元年	10月 3日	サウンディング型市場調査の参加事業者公募
	11月 11日	事業者現地説明会（事業者の申し込みによる）
	12日	
	12月 2日～	事業者からの提案受付
	13日	
	12月 19日～	提案のヒアリング（対話）
	27日	
令和2年	1月	地元への調査結果の事前説明 調査結果の公表
	2月以降	実施事業者公募